

月 日	担当館名	電 話	担当者
11月 2日	県立近代美術館	tel: 088-668-1088 fax: 088-668-7198	竹内

屋外ギャラリー展 「近美でモシャシマシヨ」

趣旨

ワークショップ「近美でモシャシマシヨ」参加者による作品を、文化の森シンボル広場の屋外ギャラリーに展示します。

講師は画家の鈴木良治さん。アーティストの目線で、開館 20 周年記念展「名品ベスト 100」の出品作から 5 つのモシャポイントを選定。参加の皆さんは講師の説明を聞きながら作品を鑑賞し、思い思いの創作に取り組みました。そっくりの模写を目指した人もいれば、絵に触発されて自分なりの表現を開花していった人も。鑑賞と表現が行き来する、幸せな時間が生まれていました。

ぜひ展示室で、オリジナル作品も鑑賞いただければと思います。(5 つの模写作品の一つ、鬚光の作品展示は 11 月 14 日まで)

○屋外ギャラリーについて

昨年度好評を博した「ピカソ de フェスタ 2009」の円筒型展示棟をリニューアル(直径 3m、高さ 2.3m の円筒)。芸術の秋にちなんで、トリコロールカラーの可愛い仕上がりになっています。

- 1 展覧会名** 屋外ギャラリー展 「近美でモシャシマシヨ」
- 2 会期** 平成22年11月3日 - 23日
- 3 会場** 徳島県文化の森総合公園 シンボル広場 ※観覧無料
仮設円筒型ギャラリー(直径 3m、高さ 2.3m の円筒)
(徳島市八万町向寺山 <http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/>)
- 4 主催** 徳島県立近代美術館
- 5 出品内容** ワークショップの参加者による「模写」作品。鉛筆画、アクリル画など 49 点。

5 つのモシャポイントと作品

- ① 奈良美智 落書きしたい。
- ② 鬚光 あいみつのさいみつ
- ③ 山下菊二 変貌するデッサン
- ④ クロース てんてんが、顔になる…
- ⑤ デュビュッフェ グシャグシャの想像力
(うら面につづく)

奈良美智(1959年ー)

〈UNTITLED (BROKEN TREASURE)〉 1995年 アクリル絵具 綿布 150.0×150.0cm

鬮光(1907-46年)

〈作品〉 1941年 墨 紙 24.8×21.0cm

山下菊二(1919-86年)

〈死んだ人がわたしを産んでくれた(昭和40年7月27日母死す)〉 1966年 油彩 合板
88.2×173.5cm

チャック・クロース(1940年ー)

〈マルタ/フィンガーペインティング〉 1986年 油彩 キャンバス 61.2×51.2cm

ジャン・デュビュッフエ(1901-85年)

〈熱血漢〉 1955年 油彩 キャンバス 65.0×50.5cm

6 ワークショップについて

ワークショップ「近美でモシャシマシヨ」

開館20周年記念展「徳島県立近代美術館 名品ベスト100」の関連事業として開催。

日時：平成22年10月17日 10時および13時30分

講師：鈴木良治(画家 アート工房 創) + 竹内利夫(専門学芸員)

指導サポート：徳島県の画学生

場所：徳島県立近代美術館「名品ベスト100」会場(展示室3、テラス)

参加数：午前、午後のべ44人

講師からのメッセージ

私の想像を超えるほどの描くことに没頭する皆さんがうらやましく思いました。

美術館で作品を目の前にして模写することはあこがれていましたしその風景を作ることが出来たのは大変幸せでした。 鈴木良治

開館20周年記念展「徳島県立近代美術館 名品ベスト100」

会期：平成22年10月9日-12月26日 開催中